

小幡緑地冒険遊び場の会 一般社団法人つながり探究所 活動報告

2022年 4月～2023年3月

作成日:2023年 5月 10日

*2022年度は法人移行期のため合同報告です

月	イベント	小幡緑地冒険遊び場			つなしよ						おすそわけ重量		つな食堂			おもちゃ図書館 つなしよ		
		回数	スタッフ	参加者	個別相談		回数	スタッフ	参加者	配布量	人数	回数	スタッフ	参加者	スタッフ	大人	子ども	
					回数	人数												
4月	餃子弁当の会 NHK取材	1	3	25	-	-	8	51	261	298 kg	137	1	12	50	-	-	-	
5月		1	3	30	-	-	9	47	247	300 kg	150	1	12	80	-	-	-	
6月	助産師講座開始	0	0	0	-	-	9	36	243	160 kg	160	0	-	-	-	-	-	
7月		1	3	27	-	-	9	54	286	293 kg	169	1	3	50	-	-	-	
8月		0	0	0	-	-	9	39	284	500 kg	169	2	15	170	-	-	-	
9月	外国人支援開始	1	3	35	-	-	8	31	290	727 kg	213	2	-	-	-	-	-	
10月		1	3	16	8	8	9	35	323	390 kg	226	0	-	-	-	-	-	
11月	わやくちやサミツ	1	3	38	9	9	9	32	118	20 kg	12	0	-	-	-	-	-	
12月	クリスマス会	0	0	0	8	8	8	34	325	115 kg	100	2	8	50	-	-	-	
1月	おもちゃ図書館開始	0	0	0	6	6	8	21	236	270 kg	120	0	-	-	5	8	13	
2月		0	0	0	8	8	8	30	378	499 kg	258	0	-	-	5	6	8	
3月	餃子弁当の会	0	0	0	6	6	11	49	509	443 kg	257	2	10	100	6	8	12	
合計		6	18	171	45	45	105	459	3500	4015 kg	1971	11	60	500	16	22	33	

総合計

活動回数	参加者		総合計
170回	参加者	スタッフ	6795人
	6242	553	

会員登録人数	104人
スタッフ登録人数	27人

	駄菓子売り上げ	寄付	イベント
4月	23530		
5月	26260	7740	16180
6月	34980	4878	
7月	26170		
8月	9450		
9月	26530		
10月	33850	4180	
11月	19850		
12月	21880		
1月	39050		
2月	41450		
3月	104360	6326	
合計	407360	23124	0

今年度お世話になった方々（順不同）

- ・フードバンク愛知 ・セカンドハーベスト名古屋 ・愛知県社会福祉協議会
- ・あいち子ども食堂ネットワーク ・あいち子ども食堂応援ステーション
- ・名古屋市社会福祉協議会 ・守山区社会福祉協議会 ・暮らし自立サポートセンター大曾根
- ・守山区役所 ・日新機工株式会社 ・パナソニックエイジフリー
- ・協豊製作所 ・名古屋守山ロータリークラブ ・コストコ守山店 ・い志かわ守山志段味店
- ・餃子の王将 ・バロー ・ブイドラッグ ・守山志段味図書館
- ・オバッタベッタ ・小幡緑地管理事務所 ・緑寿荘 ・小河行政書士事務所
- ・トレジャーシップ ・気ままスタイル ・レスキューストックヤード ・名古屋おもちゃ図書館連絡協議会 ・むすびえ ・にじいろマルシェ
- ・地域食堂おいまつ ・名古屋難民支援室 ・オアシス ・越冬の会 ・山田さん、長谷川さん、柴田さん、いけさん、加藤さん、高木さん、佐々岡さん、会員のみなさん

ふりかえり

小幡緑地冒険遊び場:小幡緑地の大規模改修工事に伴い、このまま冒険遊び場活動をする、公園にも迷惑だし子どもたちのために良くないと判断して、改修工事が終わるまでは、冒険遊び場活動は休止しています。その分食べものおすそ分けの会や、わやくちゃサミットの運営に取り組みました。

つなしょ:秋あたりから、子どもはマスクをしなくても遊びに来てよいことにしました。子どもの心がどんどん閉鎖的になることを心配になったからです。中学生も少しずつまた遊びに来るようになりました。子ども達の声が3月頃からは元気いっぱい聞こえてきて、つなしょで待ち合わせをする子も増えました。金曜日を開けるようになり、少しずつ子どもたちに浸透してきました。小幡北小学校の春休みお楽しみ会に、おもちゃとお菓子を差し入れしました。これまでPTAとの連携がなかったため、新しいつながりの機会となりました。

食べものおすそ分けの会:トートバック方式を取り入れたことで、食材を受け取ることに公平性が保たれています。厚生労働省補助事業により、フードバンク愛知から幅広く活用できる食材支援があったため、ひとり親世帯や外国籍世帯にも食材を配布できました。中には、とても厳しい生活状況の方もいます。優先して、食材を配布することができました。

つな食堂:つなしょの広さに限りがあるため、お弁当を作り配布するなどコロナ対策を考慮しつつの活動となりました。しかしながら、ニーズは高く予約配布も告知をするとすぐに予約締切の状況です。

おもちゃ図書館(つなとしょ):2021年度に、活動を復活させようと放課後等デイサービスと連携して取り組む相談を重ねてきたが実現できなかったため、今年度からは少しずつ再開させるため、おもちゃ図書館連絡協議会のイベントにお手伝いとして参加しました。おもちゃ図書館の取り組みに共感したスタッフとともに、しだみ図書館にて月に1度のおもちゃ図書館「つなとしょ」を継続開催させることができました。小さな親子連れが参加しています。お年寄りのお手伝いもあり、新たな交流の場が生まれています。

外国人や路上生活者支援:介護系専門学校に通う留学生や、路上生活を余儀なくされている方には、連携して食材や生活用品を提供しました。つなしょで集めた割りばしや、靴下などは年末の炊き出しに提供しました。ウクライナ、イスラム圏で名古屋で生活する方にも、食材を届けています。

まとめ・来年度に向けて

今年度も、多くの出会いやつながり学びのあった1年間でした。本人も気が付かないうちにどんどん疲弊していく子どもたちの様子を目の当たりにしました。また、大人もしんどい孤独を感じてつなしょに来る人が増えています。「私たちができることは何だろう・・・」といつも考えていました。それでも、前に進むしかない状況の中で、親子が仲良くなるイベント「わやくちゃサミット」を他団体とともに企画運営した結果守山区の新しい子育てイベントとして盛況となりました。助産師グループに性教育講座を定期開催できたことは初めての委託事業でもあり、学びも多く今後の活動内容にもつながる事業となりました。個別相談の依頼を受けて話を聞くなど、多世代の悩みにも寄り添ってきました。子どもから大人までの支援ができたことは、ボランティアスタッフの協力や、共感して連携してくださった他団体のおかげです。

これまで、新型コロナウイルスの感染状況を考慮しつつ、その時に応じた活動を続けてきました。「人と人がつながることを探究したらどうなるのか」というミッションで一般社団法人を2022年6月15日設立しました。小幡緑地冒険遊び場の会で作った土台を大切に、地域社会のニーズを深掘りして取り組みを進めたいと考えています。守山区内の他地域でもつなしょのような支え合いの機会を作ったり、既存の活動を支えることができれば、子育て世代から大人までつながり合う社会になるでしょう。関わった人たちが一歩ずつ、成長できるような団体になるように取り組んでいきます。